

シントージンク #6000PL

下塗



エアレス対応

重防食仕様の第一層として、優れた耐水性、耐塩水性、防錆性を有し、工業地帯や海岸地域などの厳しい腐食環境下にある鋼構造物の長期防食性に用いる厚膜形無機ジンクリッチペイントです。

特長

- 厚膜タイプ下塗り塗料で、エアレススプレー塗装 1 コート 75 μ mの厚膜が得られます。
- 優れた耐熱性を有し、400 $^{\circ}$ Cまで耐えます。
- 耐溶剤性に優れ、各種の溶剤や油脂に侵されません。
- JIS K 5553 1 種 準拠品です。

用途

重腐食環境用防食塗装下塗（防食下地）

対象被塗物

鋼構造物全般（プラント、タンク外面、煙突など）

性状・性能（社内試験）

項目	品質	結果
容器の中での状態	粉は微小で一様な粉末とする 液およびペーストはかき混ぜたとき 堅い塊がなくて一様になるものとする	合格
乾燥時間 h	5 以下	合格
塗膜の外観	正常である	合格
ポットライフ	5 以上	合格
耐おもり落下性	割れ及び剥がれがない	合格
厚塗り性	支障がない	合格
耐塩水噴霧性	さび、割れ、剥がれ及び膨れがない	合格
混合塗料中の加熱残分 %	70 以上	合格
混合塗料中の金属亜鉛 %	75 以上	合格
屋外暴露耐候性	さび、割れ、剥がれ及び膨れがない	合格

データガイド

塗装方法	エアレススプレー				
標準膜厚 - 標準使用量	75 μ m - 600g/ m^2				
塗装環境条件	温度	0 ~ 40 $^{\circ}$ C	湿度	50 ~ 85%RH	
希釈シンナー	シントージンク #1000 シンナー、#2000 シンナー				
適正希釈率（エアレス）	0 ~ 3%				
エアレス塗装条件	二次圧 10 ~ 15MPa チップサイズ No.519 ~ 521（グラコ）				
	5 $^{\circ}$ C	20 $^{\circ}$ C	30 $^{\circ}$ C	40 $^{\circ}$ C	
使用可能時間	12 時間	10 時間	8 時間	6 時間	
乾燥時間	指 触	2 時間	1 時間	1 時間	30 分
	歩行可能	1 日	18 時間	12 時間	8 時間
塗装間隔	最 小	5 日	2 日	2 日	2 日
	最 大	6 か月	6 か月	6 か月	6 か月
	（注） 塗装間隔において、別途、基準が定められている場合は 基準を厳守してください。 標準上塗りを塗装する場合の期間を示します。				

製品構成

品 名	容 量			備 考
	セット	基 剤	亜鉛末	
シントージンク #6000PL	25kg	6.25kg	18.75kg	混合比（重量比） 基剤：亜鉛末 = 25 : 75 色相：グレー
シントージンク #1000 シンナー		16L、4L		一般用シンナー
シントージンク #2000 シンナー		16L、4L		夏期用シンナー



新設プラント向け塗装仕様例

工程	塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 ($\text{g}/\text{m}^2/\text{回}$)	希釈用シンナー (希釈率 wt%)	塗装間隔 (20°C)	塗装区分
素地調整	ブラスト処理 (ISO Sa 2½) 以上					4 時間以内	工場
第 1 層	シントージンク #6000PL	75	スプレー	600	シントージンク #1000 シンナー 0 ~ 3	2日 ~ 6か月	
第 2 層	ネオゴーサー #2300MC	-	スプレー	160	二液形ネオゴーサーシンナー 30 ~ 40	1日 ~ 10日	
第 3 層	ネオゴーサー #2300プライマー	60	スプレー	300	二液形ネオゴーサーシンナー 5 ~ 10	1日 ~ 30日	
第 4 層	ネオゴーサー #2300プライマー	60	スプレー	300	二液形ネオゴーサーシンナー 5 ~ 10	1日 ~ 10日	
第 5 層	シントーフロン #100S-HB	55	スプレー	260	シントーフロン上塗用シンナー 10 ~ 15		

施工上の注意事項

- 素地調整
 - シントージンク #6000PL は直接素地の鉄面に接触させることによって、その防食作用を発揮させるため、十分な素地調整が必要です。
 - 鋼材に油、グリースなどの付着物がある場合は、あらかじめ溶剤などで洗浄し、除去してください。
 - 除錆度は ISO Sa 2½ 以上とし、ブラスト後は埃などの付着物をバキュームその他で完全に除去してから速やかに塗装してください。
- 塗料の調合
 - 主剤 25 部に亜鉛末 75 部を徐々に加えて、よく攪拌してください。
 - 主剤 / 硬化剤を均一に調合した後は、60 ~ 80 メッシュ程度の金網でろ過してください。
 - 調合、ろ過後も亜鉛末が沈殿しやすいので、塗装中は塗料を攪拌してください。
- エアレス塗装
 - チップフィルターは使用しないで塗装してください。
- 過膜厚塗装をすると、塗膜にクラックが生じることがあります。乾燥膜厚が 150 μm 以上にならないように塗装してください。
- 塗装の中断時はホース中の塗料をタンクに戻し、専用シンナーでチップとホースを洗浄してください。
- 塗装環境条件
 - シントージンク #6000PL は、加水分解反応によって硬化します。塗装時および塗装後の環境湿度が低い (50%RH) 場合には、散水や加湿の対策が必要です。
 - 高温時にはスプレーダストが発生しやすくなります。このような場合には乾燥の遅いシンナーをご使用ください。
- 塗装後に発生した白さびの処理
 - 塗装部材を保管中に滞水などの水分の影響を多く受ける場合には白さびが生じやすくなります。白さびが発生した場合には、次工程前にマジックロン等で表面の白さびを除去してください。

注意事項

- 調合
 - 塗料取り扱い時は、屋外または換気の良い場所で行ってください。
 - 火気厳禁です。
 - 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
 - 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
 - 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
 - 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
 - 塗料開缶は原則として使用する直前にいき、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
 - 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。
- 塗装
 - 気温および被塗面温度が 5 $^\circ\text{C}$ 以下、湿度 85%RH 以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
 - 被塗物の表面温度が 50 $^\circ\text{C}$ 以上の場合は塗装を避けてください。
 - 塗装後 2 時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
 - 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
 - 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
 - 塗装時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。皮膚が露出する箇所には保護クリームを塗ってください。
 - 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
 - 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。
 - 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
- 緊急時の対応
 - 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
 - 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。
 - 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。
- 廃棄
 - 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）
- 保管
 - 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
 - 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
 - 子供の手の届かない場所に保管
 - 容器はつり上げないでください。

- ※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。
- ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
- ※ 本来の用途以外に使用しないでください。
- ※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらしゆたかにあざやかに未来を創造するコーティング

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
 ☎(06) 6426-3355 (代) FAX (06) 6429-6188 (代)

製品に関するお問い合わせ

- | | | |
|--|--|---|
| 北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX (0123) 34-6199 | 北陸 ☎(076) 262-1305 FAX (076) 262-1315 | 四国 ☎(0897) 65-4550 FAX (0897) 65-4576 |
| 東北 ☎(022) 353-6951 FAX (022) 353-6952 | 名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX (052) 612-0318 | 九州 ☎(092) 472-2222 FAX (092) 473-5777 |
| 東京 ☎(03) 5690-0544 FAX (03) 5690-0553 | 大阪 ☎(06) 6426-3763 FAX (06) 6429-6268 | |
| 静岡 ☎(054) 245-0135 FAX (054) 247-4091 | 中国 ☎(082) 264-6822 FAX (082) 264-6821 | https://www.shintopaint.co.jp/ |

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。